

関東経済産業局 P F I / P P P セミナー

関東経済産業局及び P F I / P P P 推進協議会では、P F I / P P P 等の官民連携の促進を目的として以下のとおり平成 28 年度「関東経済産業局 P F I / P P P セミナー」を開催いたします。

- 日 時：平成 28 年 12 月 13 日（火）13：30～16：45（開場 13 時）
- 場 所：さいたま新都心合同庁舎 1 号館 1 階 多目的室
（JR 京浜東北線、宇都宮・高崎線さいたま新都心駅・徒歩 5 分、JR 埼京線北与野駅・徒歩 10 分）
会場 URL <http://www.kanto.meti.go.jp/annai/shuhenzu/index.html>
- 主 催：関東経済産業局、P F I / P P P 推進協議会
- 定 員：100 名（先着順）
- 参加費：無料
- 申込・お問い合わせ：12 月 6 日（火）までに、関東経済産業局 Web サイト
（https://wws.meti.go.jp/kanto/seisaku/sangyorich/201601213pfipp_seminar_form.html）
からお申し込みください。
関東経済産業局 地域経済部企業立地支援課 担当：長島・長谷川
T E L：048-600-0269

《 プ ロ グ ラ ム 》

- | | | |
|-------------|--------------------------------|---|
| 13：30～13：38 | 主催者挨拶 | 関東経済産業局 |
| 13：38～13：45 | PFI/PPP 推進協議会活動紹介 | PFI/PPP 推進協議会 |
| 13：45～14：25 | 官民連携による P F I / P P P 事業の効果と課題 | 株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
都市・地域経営戦略グループ ディレクタ 日吉 淳 氏 |
| 14：25～15：05 | 山倉ダムにおけるフロート式メガソーラー設置運営事業について | 千葉県水道局 工業用水部 施設設備課設備管理室
副主幹 福島 孝行 氏 |
| 15：05～15：15 | 休憩 | |
| 15：15～15：55 | 官民連携における金融機関が果たす役割 | 株式会社武蔵野銀行 地域サポート部 ソリューション営業室
事業金融チーム 副グループ長 永谷 信介 氏 |
| 15：55～16：35 | 「2つの P P P」による公共ファシリティマネジメント | 流山市総務部 財産活用課 ファシリティマネジメント推進室
室長 井上 雅之 氏 |
| 16：45 | 質疑応答、閉会 | |

関東経済産業局PFI/PPPセミナー

平成28年12月13日(火) 13:30～16:45

さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室

《議事次第》

13:30～13:38 主催者 関東経済産業局

13:38～13:45 PFI/PPP推進協議会活動紹介 PFI/PPP推進協議会

13:45～14:25 官民連携によるPFI/PPP事業の効果と課題
株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
都市・地域経営戦略グループ ディレクタ 日吉 淳 氏

公共施設の整備に関しては、官民が連携して実施することへの認識が定着しつつある反面、連携のあり方等、まだ課題が見受けられます。事例に基づいて、PFI/PPPの動向を概説いただくとともに、効果的な取り組み方や対応すべき課題について解説していただきます。

14:25～15:05 山倉ダムにおけるフロート式メガソーラー設置運営事業について
千葉県水道局 工業用水部 施設設備課設備管理室
副主幹 福島 孝行 氏

千葉県では、民間のSPCと契約し、世界最大規模のメガソーラー発電所を市原市にある山倉ダムの湖面において建設します。事業開始に向けたこれまでの官民連携の経緯・内容をご紹介いただき、今後の新しい事業展開の参考にさせていただきます。

15:05～15:15 休憩

15:15～15:55 官民連携における金融機関が果たす役割
株式会社武蔵野銀行 地域サポート部 ソリューション営業室
事業金融チーム 副グループ長 永谷 信介 氏

従来、PFI/PPP事業における金融機関の役割は、プロジェクトファイナンスの組成、それに伴うモニタリング機能の発揮など、限定的に捉えられる傾向がありました。地域に密着し、案件発掘からコンソーシアムの組成に向けた活動など、地域金融機関の取り組みを紹介していただきます。

15:55～16:35 「2つのPPP」による公共ファシリティマネジメント
流山市総務部 財産活用課 ファシリティマネジメント推進室
室長 井上 雅之 氏

流山市では、保有する公共施設を財産として捉え、このポテンシャルを自治体経営に活用するため、ファシリティマネジメントを推進しています。「2つのPPP」(Public Private Partnership/Public Public Partnership)の活用による、実践的な取り組みについて説明していただきます。

16:45 質疑応答、閉会

講師プロフィール

※講演順



日吉 淳 (ひよし じゅん) 氏

株式会社日本総合研究所

リサーチ・コンサルティング部門 都市・地域経営戦略グループ
ディレクタ

1987年3月 東京工業大学工学部社会工学科 卒業

1989年3月 東京工業大学大学院総合理工学研究科 修了

1989年4月 三菱信託銀行株式会社 入社

1991年2月 株式会社日本総合研究所 入社

2009年4月 同 総合研究部門 地域経営戦略グループ
(本年5月から現行組織に改編) ディレクタ、
現在に至る



福島 孝行 (ふくしま たかゆき) 氏

千葉県水道局工業用水部施設設備課 副主幹

1986年千葉県庁入庁。

工業用水局、企業庁、農林水産部、総務部を経て、2014年度
企業庁管理・工業用水部にて、山倉ダムでのフロート式太陽光
発電を発案。その後、「山倉ダムにおけるフロート式メガソーラー
設置運営事業」に取り組む。

2016年4月から現職。



永谷 信介（ながたに しんすけ）氏

武蔵野銀行地域サポート部事業金融チーム 副グループ長

1974年生まれ。立教大学法学部卒業後、1997年武蔵野銀行に入行。

本店営業部に配属後、戸田支店、熊谷支店で主に法人先を担当。

2009年から、シンジケートローン、プロジェクトファイナンスなどの特殊ファイナンスを扱う本部部門に所属、その一環として、金融面からPFI事業の組成に積極的に取り組んでいる。



井上 雅之（いのうえ まさゆき）氏

流山市総務部財産活用課ファシリティマネジメント推進室 室長

1961年生まれ。

日本大学工学部卒業後、住宅会社に勤務。

1986年流山市役所に入庁。建築指導課、都市整備課を経て、廃棄物処理施設、体育館建設等に携わり、2016年から現職。